

青環濁掬水打込
葉海老茶色折潔
切八重獅子



咲き誇る花々

貴重書で見る東西の植物画 一・二年草編



貴重書に描かれた植物は美しい！ご好評をいただいている貴重書で見る東西の植物画の展示は「多年草編」、「四季の花木」に続いて、「一・二年草編」を企画しました。

植物は元々が多年生だそうですが、変化の激しい気候に適応するために、一年～二年以内に生活環を終えるように進化してきました。種子から発芽し、成長し、そして開花・結実し、種子を残して枯死するというサイクルが毎年のように繰り返され、現在に至っています。環境の変化に適応してきた植物に本当に頭が下がる思いです。

今夏は節電などで厳しい夏になりそうです。ぜひ植物画を鑑賞され、昔の植物を想像しながら、涼を感じていただければと思います。ご来場をお待ちしております。
(馬 建鋒・分館長)

2011年7月19日(火)～9月30日(金)

- * 開館時間：9:00～17:00
- * 休館日：土曜日・日曜日・祝祭日・夏季休業日(8月12・15・16日)
- * 会場：岡山大学資源植物科学研究所 史料館1階 芸文館向かい

入場無料



岡山大学附属図書館
資源植物科学研究所分館

倉敷市中央2-20-1 TEL 086-434-1204

<http://www.rib.okayama-u.ac.jp/library/index-j.htm>

